

平成22年5月13日開催「定例公安委員会」

会議状況



1 個別決裁

(1) 平成22年4月中の警察あて苦情の受理・処理状況

平成22年4月中に警察に寄せられた苦情の受理及び処理状況について報告があり、これを了承した。

(2) 平成21年度福井県留置施設視察委員会の活動状況

平成21年度中における福井県留置施設視察委員会の活動状況の報告があり、これを了承した。

(3) 電線地中化整備工事事業に伴う交通規制の廃止

電線地中化整備工事事業に伴い周辺住民の迂回路の確保及び工事区間への資材搬入のため、一方通行及び指定方向外通行禁止の交通規制を廃止する報告があり、これを決裁した。

2 包括的案件

〈報告事項〉

(1) 福井市内の質店における持凶器強盗事件の検挙

県警察から、平成22年3月31日に福井市内の質店において発生した持凶器強盗事件につき、平成22年5月9日に被疑者を逮捕した旨の報告があり、事案概要及び逮捕の経緯等について説明があった。

委員から、「事件発生後1カ月が経過し事件の長期化が見込まれるなか、犯人を逮捕できたことは、捜査員の努力のたまものである。今後は、本件の立証に向けて裏付けをしっかりと行っていただきたい。」旨の発言があった。

(2) 春の行楽期における山岳遭難防止対策の推進状況

県警察から、春の行楽期における山岳遭難防止対策について報告があり、山岳遭難発生状況（過去5年間）、山岳遭難救助体制及び山岳遭難防止対策について説明があった。

委員から、「福井県内には初心者素人が登山するのに適した山が散在しているが、県警では広報面でどのような登山者対策を講じているのか。」との質問があり、県警察から、「福井県警察のホームページに登山時の注意事項、登山の基本技術及び県内主要21山の危険箇所等を表示した山岳遭難マニュアルを掲載して登山者に事故防止を呼び掛けている。」旨の説明があった。

委員から、山岳遭難事故における単独登山の割合について質問があり、県警察から、事故の殆どはパーティでの登山者である旨の説明があった。

委員から、「中高年による登山ブームを踏まえ、山での遭難事故をできるだけ抑止するよう積極的な防止広報に努めていただきたい。」旨の発言があった。

(3) ゴールデンウィークにおける交通事故防止対策の実施結果

県警察から、ゴールデンウィーク期間中（４月２９日から５月５日）の交通事故防止対策の実施結果について報告があり、交通事故発生状況、交通渋滞状況と対策及び交通指導取締り結果について説明があった。

委員から「渋滞緩和対策は、現場の交通状況を把握して対応することが大切である。期間中、天候が良かった中で死亡事故が１件発生したのは残念であるが、子どもや高齢者の事故が減少したのは、交通事故防止対策や交通取締りが功を奏したものだと思う。引き続き、悪質な運転や酒気帯び運転の取締りをしっかりやっていたきたい。」旨の発言があった。

3 個別的案件

(報告事項)

- ・ 懲戒処分等実施の報告

平成１６年度から平成２１年８月までの間の県費及び国費の物品調達等に係る不適正な経理処理に関して、県警職員に対する懲戒処分等を実施した旨の報告があった。

(審議事項)

- ・ 運転免許更新処分に対する異議申立てについて

運転免許更新処分に対する異議申立て（平成２２年３月５日受理）について審理し、「棄却する」旨の決定をするとともに決定書（案）を決裁した。

4 運転免許の処分関係

本日（５月１３日）実施した道路交通法違反に関する意見の聴取１０件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。